

# ふ・れ・あ・い しんしん

## びほろ社協だより

発行 社会福祉法人  
美幌町社会福祉協議会

美幌町字東3条北2丁目1番地  
「しゃきつとプラザ内」  
電話 72-1165

発行責任者 森 暉夫 印刷 (株)美幌大成印刷



### 美幌町社会福祉協議会創立63周年・法人化40周年記念式典・祝賀会

去る11月20日に、美幌グランドホテルを会場に、ボランティアをはじめ多くの自治会や福祉関係の方々が集い、歴史を祝い、今後の充実を誓い合う時間を持ちました。

(詳細は4ページに掲載しています。)

#### 今回の社協だより

- 新年のごあいさつ ..... 2
- 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金中間報告  
歳末見舞金の配分内訳 ..... 3
- 美幌町社協創立63周年法人化40周年記念事業報告 .. 4
- カレンダーリサイクル市開催のお知らせ  
第36回異世代交流芸能発表大会 ..... 5
- 集い愛、楽しみ愛「まんぷくの集い」  
いきいき健康体操8周年 ..... 6
- たすけあいチーム・自治会福祉部研修会  
歳末たすけあいチャリティー ..... 7
- 寄付をいただいた方々、あとがき ..... 8

お気軽にご相談ください

#### 心配ごと相談

民生委員、学識経験者等の相談員2名が、電話での対応を含め、皆様のどのような心配ごとへも相談に応じます。相談日は、相談者と相談員の日程を調整し、決定します。

社会福祉協議会 ☎ 72-1165

社協だよりは、共同募金の配分金も利用し、発行されています。

# 新年のごあいさつ



## 「共助の心」を大切に

美幌町社会福祉協議会

会長 森 暉 夫

明けましておめでとうございます。

町民の皆様には日ごろから、私たちの町、美幌の福祉のためいろいろとご協力、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は美幌町社会福祉協議会創立63周年・法人化40周年を迎え、去る11月20日に、ご来賓、民生・児童委員、たすけあいチーム、自治会連合会、老人クラブ、福祉施設・団体、ボランティアの皆様など多くの町民の方々のご列席のもと、記念式典を催すことができました。これも、ここまで美幌町社協を育て上げてくださった諸先達、またご尽力くださった町民皆様のおかげと、あらためて深く感謝申し上げます次第です。

さて、美幌町は、65歳以上のシニアが町の人口に占める割合、つまり高齢化率が30%を超え、高齢者のご夫婦だけ、また一人住まいの世帯も増えています。町内では、活発なボランティアの皆様による、ふれあいサロン活動、配食サービスなど、またたすけあいチームによるシニア家庭の見守りなど、町民がお互いに力を出しあって助けあう「共助」による高齢化社会にむけた福祉活動がすすめられています。だれもがいつまでも、元気で明るく過ごせる町づくりには、この「共助」の心が欠かせません。

私ども社協役員一同、この「共助の心」を大切に、今年も美幌町の福祉の充実に全力を傾けて参ります。皆様のお力添えを切にお願い申し上げます、新しい年のご挨拶といたします。



## 「互助」「共助」・・・

## 支え合いの心で！！

美幌町共同募金委員会

会長 杉原重美

明けましておめでとうございます。

日頃、町民の皆様には、私どもの赤い羽根共同募金に対して、心温まる多大なる善意の募金をお寄せいただきまして、会員一同感謝と並びにお礼申し上げます。

共同募金は、「相互扶助の精神」を主に、社会福祉の財源として期待されております。年々加速する少子高齢化率を見ても、年齢別に構成する人口形成は、益々逆三角形が顕著に表れ、子育て支援、高齢者支援、障がい者支援等々、幅広い支援に活用しています。

共同募金委員会といたしましては、「共に支えあう住みよい町、美幌」「住んでみたい町、美幌」のスローガンの基に、地域福祉の一助になればと努力をいたしております。

これからも変わらぬご支援をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。





# 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

中間  
報告

- ・ **赤い羽根共同募金 3,520,435円** 目標額 4,250,000円
- ・ **歳末たすけあい募金 975,200円** 目標額 1,900,000円  
(11月15日現在)

昨年10月からスタートしました共同募金活動に、多くのボランティア・小中学校・高校生の方々にご協力いただき、街頭募金を行うことができました。

街頭募金では、多くの町民の方々に励ましの言葉をいただき、心あたたまる思いとともに、貴重な募金をしていただきました。

皆様、本当にありがとうございました。



厳しい経済状況の中、企業、商店ならびに団体からも心あたたまるご寄付をいただきました。

目標額達成に向けて最後までがんばりますので、ご支援よろしくお願いたします。

## 《歳末見舞金配分内訳》 ～皆様の善意を配分させていただきました～

・ 要保護世帯	120世帯	480,000円
	285人	855,000円
・ 障がい者（身体）	30人	150,000円
・ 障がい者（知的）	9人	45,000円
・ 寝たきり高齢者	9人	135,000円
・ 福祉施設（児童）	25人	125,000円
・ 配食おせち配布	50人	100,000円
・ サフランクлуб	12人	18,000円
合 計	420人	1,908,000円



## 美幌町社協創立63周年・法人化40周年 記念事業報告

### ○記念講演会 11月17日(日)15:30～

『ふれあい・いきがい・助け合い  
～心豊かに、最後まで自宅で暮らす～』

公益財団法人さわやか福祉財団 理事長 堀田 力 氏

ロッキード事件のカミソリ検事として有名な、堀田力様から、「地域包括ケア」にて自宅で過ごすお話を聞きました。たすけあいチームの活動を高く評価いただき、地域力の重要性を確認しました。



ユーモアを交え講演頂いた堀田力氏

### ○記念式典 とき：11月20日(水)10:00～ 場所：美幌グランドホテル エメラルドホール

本会へ多大なご支援、ご協力いただいた方々へ、社協会長から113団体、共募会長から33団体へ表彰状、感謝状が贈呈、特別表彰者の宇都宮観周様より謝辞をいただき、終了しました。



特別表彰の渡部マサ子様



謝辞 宇都宮観周様

### ○記念祝賀会 とき：11月20日(水)12:00～

場所：美幌グランドホテル  
ダイヤモンドホール

藤間勘喜美様から祝いの舞を披露いただき、道議日下太朗様の乾杯により盛大に執り行われました。社協前会長の石澤博光様の万歳三唱で終了しました。



祝いの舞 藤間勘喜美様

### 創立63周年・法人化40周年記念事業を終えて 編集委員 田中 美津雄

当会発足が昭和26年、日本は戦後の混乱期が少し落ち着いてきた頃、食料、衣料等は配給制で旅行の宿泊先には米を持参しなければならない時代でした。当時、数多くの苦勞を抱えての発足だったと、そのご苦勞に厚く感謝申し上げます。現在に至る間、数多くのご苦勞、ご協力があった、このたびの記念行事を迎えることができました。ご支援いただいた多くの皆様が表彰されましたが、この裏にはその他何倍もの方のご協力をいただいていたと思ひ、その方々にも感謝申し上げます。今後の社協活動は複雑化、多様化していくことでしょう。これからも皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

# カレンダーリサイクル市 ～開催のお知らせ～



日時 平成26年1月11日(土) 10:00～12:30  
 場所 しゃきっとプラザ1階集団健診ホール  
 内容 ご家庭や企業に協力いただき収集したカレンダー・手帳等を販売します。  
 販売によって得た益金は美幌町における障がい福祉に利用します。



カレンダーも大きいものから小さいものまで  
 いろいろあるよ!!

(100円～200円)

★他の商品★

手帳：100円～200円

ひめくり：300円～1,000円など

今年1年、おしゃれカレンダーで過ごしませんか…?

また、皆さんからカレンダーや手帳、日めくりの寄付をお願いしています。

1月10日(金)までしゃきっとプラザ2階社会福祉協議会までご寄付のご協力をお願いします。

※なお、12月31日～1月5日はしゃきっとプラザがお休みです。

# 異世代交流芸能発表大会

～今年も元気に美しく、開催しました～

12月7日(土)



高校生と一緒に

老人クラブの素晴らしい芸達者  
 な皆さんが今年もその素晴らしい  
 才能を披露しました。

美幌町を支える  
 元気いっぱいの天使の歌声!



歌や踊りにある情念…

# いきいき健康体操8周年

いきがいデイサービス新町（コミュニティセンター内）で、毎週水曜日に行っている「いきいき健康体操教室」が、11月で8周年を迎えました。

いきいき健康体操教室は、いつまでもいきいきと生活できることを目指して高齢者向けに考案された「いきいきクラブ体操」と簡単なレクリエーションを通して、高齢者の健康づくりと仲間作りを目指す教室です。この日は、「8周年お祝いの集い」として、「箏・三絃教室芳游会」の皆さんによる琴の演奏会を行いました。「鶴の恩返し」の紙芝居の朗読にあわせて、機織りの音や吹雪の音等を琴で表現し、会場は幻想的な雰囲気になりました。



いきいき健康体操は、60歳以上の町民であれば、無料でどなたでも参加できます。詳しくは、いきがいデイサービス新町までお問い合わせください。

問い合わせ先

新町1 コミュニティセンター内和室 ☎73-5565

## 配食サービス まんぷくの集い

### 食べて笑って歌って お腹も心もまんぷく!!



配食サービス（ひとり暮らしや高齢者のみの世帯等で、食事作りや買い物が困難な方へ、安否確認を兼ねて週2回夕食を届けるサービス）の利用者さんと、食事を配達しているボランティアさん・運転業務スタッフの皆さんとの会食会「まんぷくの集い」が、去る11月14日（木）にしゃきとプラザにて開催されました。

配達の際は、なかなかゆっくり話す時間がない利用者さんとボランティア・運転業務スタッフの皆さんが、食事をしながら会話を楽しみ、食事のあとは、「音夢の会 美幌教室 アンダンテ」の皆さんによる大正琴の演奏会が行われました。

「青い山脈」や「ふるさと」などの懐かしいメロディーに合わせて口ずさむ利用者さんもいて、お腹も心も「まんぷく」となった会食会となりました。



アンダンテの皆さんによる大正琴の演奏

# たすけあいチーム・自治会福祉部会 合同研修会

～美幌町の災害についての学び～

12月12日(木)に、たすけあいチームと自治会福祉部会の美幌町の福祉を支える活動者の皆様が100人以上集まりました。

今回は日の出自治会に、災害時の対応、現状や課題について発表いただき、日の出自治会の活動から学べること、新たに取り入れたいこと、私だったらこうするなど、6人グループになって話し合いをしてもらいました。



「他人ごとではない」  
防災に意欲溢れる日の出自治会のお話



私が考える防災とは…



私が考える防災とは…

## 歳末たすけあいチャリティー

美幌町の福祉活動を充実するために毎年歳末たすけあい募金を実施しております。

今年も、美幌カラオケ連合会と美幌歌謡連合会の皆様が、歳末チャリティーを実施し、募金活動にご協力くださいました。

歌謡連合会



カラオケ連合会



ご協力ありがとうございます\*

## 心温まるご寄付をありがとうございます

社会福祉のために、いつも温かいご寄付をいただきありがとうございます。  
心より厚くお礼申し上げます。地域福祉のために有効に活用させていただきます。

### 高額寄付

多額のご寄付  
ありがとうございました

#### ◎香典返しを廃して ～20万円～

・久山邦徳様

～5万円～

・城愛子様 ・戸井田絶子様

#### ◎社会福祉事業のために ～10万円～

・佐野友美乃様



### 寄付金

#### ◎香典返しを廃して

・渡辺弘子様  
・國方眞男様  
・和田義広様  
・長澤イソ様  
・松本雄慈様  
・佐々木トミ子様  
・山口キクノ様  
・忠津章様  
・高橋義輝様  
・各務絹子様  
・長谷川仁様  
・幸田崇様  
・諏訪富士代様  
・横山小夜子様  
・柳沼邦男様  
・沖田吉雄様  
・田中ミヨ子様

#### ◎社会福祉事業のために

・隊友会美幌支部様  
・會田テルミ様  
・高畑有紀子様  
・林恵美子様  
・美幌カラオケ連合会様  
・美小第38期・美中第2期  
卒業生「傘寿を祝う会」  
代表 中川重蔵様  
・美幌歌謡連合会

### 寄贈品

◎雑巾、あて布、私製封筒 ・美芳さわやかクラブ様

◎新タオル、下着 ・干川光子様

◎あて布、新タオル、他

・東雲クラブ様 ・元町長寿老人クラブ様

◎リングブル ・美幌消費者協会様 ・美小児童会様

・オホーツク元気村様

◎エコキャップ

・野添誠様 ・五十嵐とみ子様 ・焼肉力

◎エコキャップ、リングブル、あて布、他

・柏クラブ様 ・青山寿クラブ様 ・川田トシ子様

◎あて布

・鈴木彰様 ・村田フミ子様 ・更生保護女性会様

・美幌婦人防火クラブ様 ・斉藤里様 ・佐野キヌ子様

◎エコキャップ、リングブル ・向井ツヤ子様

・旭小学校児童会様 ・仙頭雪子様 ・どんぐりの会様

・五十嵐とみ子様 ・東陽小児童会様

・えぞりすサークル様 ・手をつなぐ本人の会フレンズ様

◎使用済み切手 ・川井金治様

・池田暖房工藤(株)美幌営業所様 ・護老子様

◎タオル、バスタオル、柔道着、衣装ケース ・伊豆田静枝様

◎リングブル、エコキャップ、古切手 ・佐々木峻様

◎靴下カバー ・中村喜美栄様

◎エコキャップ、手作り封筒、古切手 ・中西務様

◎毛糸たわし他 ・川尻トキ子

◎手作り封筒 ・羽田野久美子様

◎ティッシュ ・マエカワ家具

◎ポータブルトイレ、車イス ・和田義広様

◎車イス ・橋本佳代子様

◎あて布、紙オムツ、リングブル ・緑ヶ丘老人クラブ

◎雑巾 ・ナルク美幌からまつ様

## あとがき

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた穏やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は大行事である、社会福祉協議会創立63周年・法人化40周年記念の式典を盛会のうちに執り行うことができました。これを区切りとして、さらに福祉の充実に努めていかなければならないと感じているところです。今号(176号)は、10月以降の社協の動きとして、記念事業に加え、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の中間報告、異世代交流芸能発表大会、まんぷくの集い、たすけあいチーム研修会報告等を掲載しました。町民の方々のあたたかい思いやりの心が強く伝わってくるものばかりです。新年早々にはカレンダーリサイクル市が開催されます。

今年も社協活動に皆様のご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。

(杉原 記)